

●オリエンタルホテルで華やかに 25周年に飛躍 田崎真珠



<右>力強く挨拶をする田崎俊作社長 <中上> (左より) 木村晃、押尾川将能、伊部恭之助さんによる鏡割り
<中>西村金造さんの音頭で全員「乾杯!」 <中下>「ジュエリーファンタジーショー」 <左>由紀さおりさんと楽しくデュエット

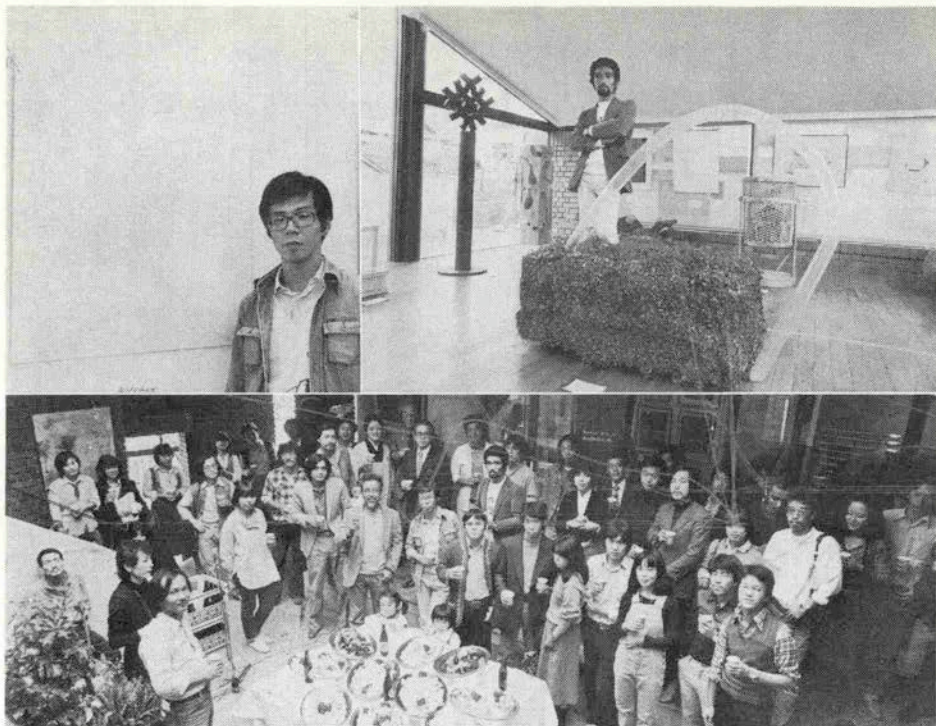
真珠をこよなく愛して二十五年を迎えた田崎真珠株式会社(田崎俊作社長)が十月三十一日(木)オリエンタルホテルに於て創立二十五周年記念謝恩パーティを開催。舞台上に特製あこや貝が登場して開会。三木鮎郎さんの流暢な司会に導かれて田崎俊作社長が「真珠よ何も語るな、ただ美しいだけではない」サトーハチローさんの詩を引用し感謝の気持ちと今後の意欲を込めて力強く挨拶を。伊部恭之助さん(住友銀行会長)、押尾川将能さん、木村晃さん(興イカリソース社長)の三人が揃いのハッピに豆絞りのハチマキで鏡割り、西村金造さん(全日本真珠振興会理事)の音頭で全員「乾杯!」のあと二十五周年を記念して作られた社歌(作詞/宮田達男、作曲/白石十四男)と田崎真珠のうた(作詞/竹中徳、作曲/白石十四男)を神戸大学グリークラブが斉唱した。ジュエリーファンタジーショー」で料を集めたジュエリーを披露。「パールミュージックステージ」ではゲストの由紀さおりさんの素晴らしい歌声が響き、圧巻は田崎社長とのデュエット「君恋し」。なかなかの美声で人柄がしのばれる歌いっぷりに来場客(六百名)から大きな拍手が送られた。今後のより一層の活躍と発展に大きな期待を感じる盛大なパーティだった。

話題のひろば

<II>

ローズガーデン 美術公募展

●第3回目を迎え充実した



<上右> 1席の竹村さんとその作品 <上左> 神戸っ子賞の松井さんとその作品
<下> 表彰式に集まった審査員、主催者、受賞者たち（ローズガーデン中庭にて）

三回目を迎えたローズガーデン美術公募展（主催／ローズガーデン美術公募展委員会・若山晴洋さん）は出品常連作家もできて、すっかり北野町の秋の催しとして定着した感がある。今年も二八一点、去年を上回る出品数があり、その中から四十一点の入選作品（入賞は七作品）が十一月三日から九日まで、ローズガーデンで展示された。

昨年まで入賞は五点だったが、優秀な作品が多かったせいもあって主に具象平面を対象に、今年から元町画廊賞二席が新たに設けられている。

さて、今年度の第一席ローズガーデン賞は豊岡市在住、グラフィックデザイナーの竹村一博さんの草を植えた箱から出たビニールのチューブがモーターから送られる空気で膨らむ作品「ビニールチューブによる（草）」。生きた草と無機質のビニールとの対照の面白さが評価された。

神戸っ子賞は、偶然にも去年と同じ、松井憲作さんのシルクスクリーン「Bullet of Drawing」だった。

△入賞作品▽

- 1 席ローズガーデン賞竹村一博
- 2 席奨励賞金重一郎
- 3 席キングスコート賞安部進一
- 3 席異人館倶楽部賞宮崎豊治
- 神戸っ子賞松井憲作
- 元町画廊賞木村和照
- 崔泰成（敬称略）

Merry Christmas



クリスマスディナー&ショウ

12月22日(土) - 25日(火)

於回転レストラン鳴戸(15F)

クリスマススペシャルディナー ¥6,000より
(ショウタイム 6:00PM 7:00PM 8:00PM)

なお、回転レストラン鳴戸では、「味の散歩シリーズ」として、クリスマスシーズンを除く12月31日まで、フォンデュをお1人様6,000円(飲みもの・税・サ別)でお楽しみいただけます。

雅叙園観光KK直営

ニューポートホテル

神戸市萫合区磯辺通7(フラワーロード) TEL (078) 231・4171

静かに語りかける
やきものの魅力を。

ANAN
あんちっく
シリーズ
(1)



中・高・大学受験指導の進学教室を創めて三十年余り経ちました。毎日、自分の仕事に愛情を持ち、張り切った人生を送っていますがあまりに忙がしすぎます。雑務に追われている時、ふと身近にあるやきものの皿やつぼを眺めると不思議なほど心がなごんでいる自分に気がつきま

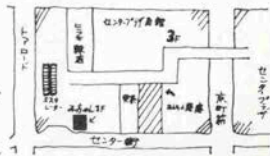
あんちっく AN AN

12月のゲスト 上治 貞子さん
(浜学園塾長)

庵

神戸市生田区三宮町2丁目1番5号
センタープラザ西館3F306号

中尾 忠義 ☎392-3471



●神戸を福祉の町にへ72V中国レポートその2

針治療を行う 子ども病院

橋本 明（社団法人「家庭養護促進協会」事務局長）



拍手で歓迎。子ども病院の入口

天津に着いたその日の午後、私たちの班は市内にある子供病院を訪れた。中国で最初に参観する施設であるだけに、やや興奮もしていた。バスが病院に着くと院長先生をはじめ、多くの医者や看護婦さんたちがズラッと並んで拍手で歓迎を下さった。拍手で迎えられると、こちらから拍手でこたえるのが礼儀のようで、慣れないうちは少しとまどう。

病院に着くと応接室に通され、まず院長さんからこの病院の概略をうかがった。



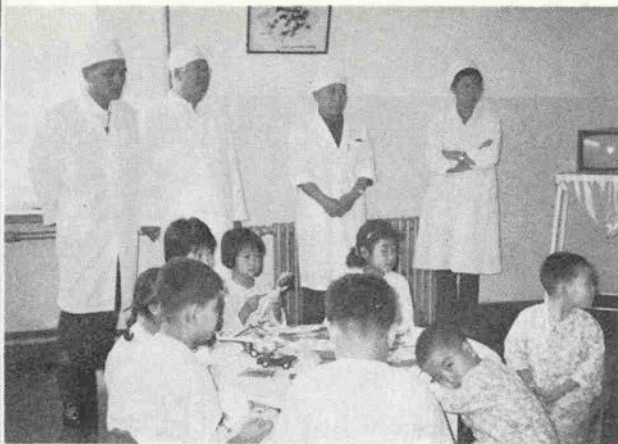
首と背中に針を刺して治療中

この子ども病院は23年前の一九五六年に建てられ、14才以下の子どもが入院をする。内科・外科・眼科・耳鼻科・口腔科・理学療法科・放射線科・薬剤科・児童保健所などがあり、外来患者は一日平均一七〇〇人で、最高は二四〇〇人ほどもあるという。ベッド数は四二六床で、医師約二〇〇人、看護婦三〇〇人、技術関係者二〇〇人、庶務関係を含めると九〇〇人ほどの職員がいる。

この病院では教育・予防・研究に重点をおいているという。医科大学の学生に実習の場を提供し、児童保健所は予防を指導するために予防注射をしたり衛生知識の教育や普及を行う。また医療隊を派遣して各地域で治療をしたり、工場や農村ではだしの医者を養成したりしている。病院のしくみをだいたい頭に入れてから、白衣に着がえて子どもたちの病棟を見せていただいた。病院の中や病棟は日本とあまり変わらない。一才や二才の子どもたちが親から離れて一人で入院しているがほとんど泣いていないのは意外な感じもした。

ある病棟で小学生の男の子が針治療をしているのを見る機会があった。頭がグラグラとして落ち着きがないので看護婦さんが頭や首に針を何本かぐいぐいと刺しこんでいくが子どもは痛くも何ともないという。看護婦さんに聞くと針を2センチぐらい入れるという。一回に針を五分間刺し、毎日一回の治療を十日間続ける。「盲腸も手術をせずに針でおします」と看護婦さんは言った。い、我々はみな半信半疑のような顔つきをしていた。い

るんな内臓の障害や奇形を伴った子どもたちも入院していた。生後一カ月未満の新生児室に入る時は靴を脱いでスリッパにはきかえた。「新生児室には立入禁止ですが、今日は日本からのお客さまのために特別に許可します」と看護婦さんのお言葉。生後数日から数週間の新生児をガラス越しに見ていると日本の乳児院の子どもたちの顔



上・回復しつつある子どもに歌や踊りを教えるレクリエーションルーム

左・看護婦さんに抱かれて笑う赤ちゃん



と重なった。

最後に案内された部屋では五、六人の幼児が私たちに「春が来た」「さくら」「大きな栗の木の下で……」などをとても上手に歌ってくれた。ここでは回復にむかっている子どもたちに機能訓練として歌や踊りなどを教えて心身の回復をはやめているという。

この病院では漢方医学も重視し、すべての病気の治療には漢方医学と西洋医学の両方で治療を行い、大変成果があがっているということであった。「西洋医学は熱が出れば熱を下げるだけ、咳が出れば咳を止めるだけで薬を与えつづけると副作用が伴ない、抵抗力がなくなるようなことがあるが、東洋医学は常に身体全体を診ます」と院長さんは強調された。

病院の見学を終えていくつかの質問が出された。

「医療隊を農村へ派遣する目的は？」

「一つにははだしの医者レベルを高めること。二つめに農村の衛生生活を高めることです。農村の優秀な青年が短期間の訓練をうけてはだしの医者になるのですが、昨年からラジオの通信講座でも勉強できるようにになりました。だしの医者になるために試験を行うようになりました」

「日本では側湾症の子どもやすぐ骨折をする子どもが増えています。こちらでは？」

「姿勢の悪い側湾症の子はいません。骨折はこちらも多いですよ」

「産児制限が厳しいようですが……」

「一人っ子をすすめています。三人以上子どもを産むと昇給や昇格停止で罰金をとられます。人口増加率を低く押さえるために晩婚(25才以上)を奨励しています。」

さまざま多くの質問に一つ一つ真剣に答えて下さり、拍手に送られながら私たちは子どもも病院を後にしました。「以前は金持ちの子どもしか入院できなかったのです。今ではすべての子どもたちの生命と健康が守られるようになりました。」と話す看護婦さんの誇らしげな笑顔が印象的だった。

神戸のブティックとオーナー／パルパローレ

ネオ・モトマチ族の歩く街

近藤 常吉 〈マスマヤ社長〉

昭和のはじめ、ハイカラ・モトマチ族のいた元町にこの秋ネオ・モトマチ族が誕生。これは元町三丁目のマスマヤが改装して三階建てのファッショビル「パルパローレ」に変身、オープン宣言用キャッチ・コピーに使われた言葉。

今月はマスマヤの社長でパルパローレのオーナー近藤常吉さんに、ネオ・モトマチのファッションなど伺う。

「パルパローレのオープン、おめでとうございます。最初にネオじゃないオールド元町、マスマヤの開店頃の話から。」

近藤 大正十一年に親父が始めたんだけど、最初はインテリアの別注屋だった。工務店の下請けをしていたのです。ところが元町通りは小売りの商店の方が得なんです。それで、婦人服の小売りに変えた。

「ファッションという意味じゃ似てますね。」

近藤 違いますよ、やっぱり服は自分で作るのだからずっと面白い。

「その頃の婦人服店はどうな物を置いていたのですか。」

近藤 婦人服といってもとっかかりの頃やから、今でいう洋装店のことで生地売りが主でした。既製品は戦後になってか

らですよ。

「今でもマスマヤは生地屋さんのイメージが強いですね。」

近藤 マスマヤ全体の八割を占めていますからね。パルパローレにマスマヤ何かというブティックが沢山入っていますね。

近藤 六店あります。生地屋のマスマヤスタッフ、オーダーサロン、あと若い人向きにカミーノ、エルモサ、ヤングミセス向けのマーベラス、ベセールです。

「こういうビルを建てられたのは「元町復権」を目指しておられる？」

近藤 同じ元町でも横浜に比べると神戸の元町はあんまり話題性がなかった。三宮に人が流れたのはそのせいなんです。だから話題を提供したかったです。

「とはいっても元町ファンは今でも多い。ビルが乱立していないし、丁寧な小売りの商店が多いからという人は多いですよ。」

近藤 ビルがいけないというのではないと思うんです。ビル自身に個性があればいい、そして勿論ビルの中に入る店の個性も重要。だからパルパローレの店は選びましたよ。



マーベラス店長山城芳枝さん



カミーノ店長坂本勝弘さん

—個性というのは神戸らしき元町らしきこと？

近藤 ファッション都市ということで、神戸に店は増えたのですが、神戸らしい店が増えたわけではない。逆に以前の方がまだ「神戸に来たな」という何かがありましたよ。これからは、そういう「らしさの追求」がどこでも大事でしょう。

—そこで、ネオ・モトマチという言葉がでてくるわけですね。

近藤 元町族というのは、本物志向で垢抜けした人たちだと定義付けられていますが、それが神戸ファッションの基であったとも考えているんです。

店長さんから一言

★マーベラス、ベセールの店長山城芳枝さん

—お店の特徴から。

「マーベラスはマस्याのオリジナルプラタ、ベセールはベセールというブランドをおいています。ヤングミセスを対象にしていますが、お母様と一緒に買いに来られる

お客様も多いですね」

—神戸らしいですね。元町ファッションについては、どう思われますか。

「流行に左右されない本当にいい物を選ぶのが元町ファッションでしょうね。私は洋裁学校出身のせいか、服を売る時にその服が持つロマンを考えてしまうんです。そういうのが元町通りの売り方じゃないかしら」

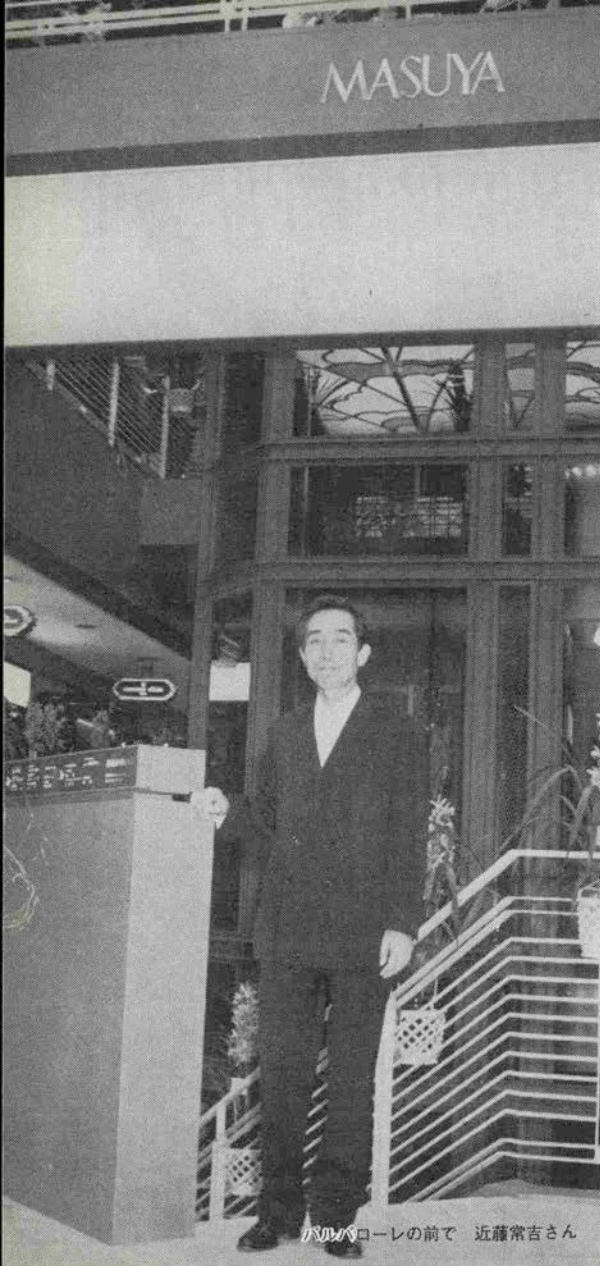
★カミーノ、エルモサの店長 坂本勝弘さん

—それぞれの店の個性は？

「カミーノはスポーティーなもの、エルモサはエレガントなものを扱います。若い人というよりお洒落な人がお客様に多いですね。売りながら「着こなしの提案」ができればと考えています」

—元町ファッションはいかがですか。

「流行を追うこと、ファッション性ということも大事だとは思いますが、元町という場所はそれだけじゃない。品質の良さが重視されるのですね。でもそれだけで十年も着れる服というのは、私はファッションといえるかなと疑問に思うんです」



ガリアパロレの前で 近藤常吉さん

□ ジョイント

自由
広場

<9>

アメリカ8の字横断
ミュージック気まま旅

丸 晴彦

(シンガー・ソングライター)

フォーク・メツカをゆく

アメリカは僕の体臭にピッタリの国。二か月間の今回のアメリカ旅行は、素晴らしい音楽と人に出会う旅だった。ロスに始まりニューヨークへ、そしてシスコに終わる大陸横断一本勝負。

ニューヨークのグリニッジ・ヴィレッジは、ゴミバコをひっくり返したみたいな所、僕の大好きな街、ライブハウスで歌った。「フォークシテイ」は、あのボブ・ディランやサイモンとガーファンクルがデビューしたフォークの登竜門。「アザールエンド」は、一流の



J. J. リキンス(左)のクラブで歌う丸さん(中)

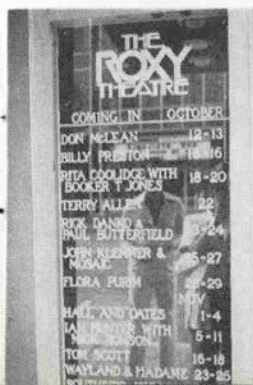
ミュージシャンが毎夜のように出演している。日本のフォークシンガーとしては初めて、不安と期待の中で歌ったけど、アンコールの連続で、僕の演奏に答えてくれた。

グレイハウンド・バスの車窓から流れてゆく景色、まさに広大な大陸なのだ。一日十時間以上もバスの中にいたこともあった。フィラデルフィアからワシントン、アトランタ、カントリリーウエスタンのメツカ・ナツシユビル、セントルイス、そしてコーン・カントリーのイリノイ州へ、ただひたすらとうもろこし畑の中を北にまっすぐのびるハイウェイを走って行った。小さな町のクラブではアメリカ人のバンドをバックにして歌った。学校へも訪問した。あどけない子供達の笑顔の中で、ブレ・ラオンチ・コンサートをしたのだ。お札に子供達からTシャツのプレゼント、これは僕の最良の宝物、涙が出るほどうれしかった。教育委員会からも感謝状をもらった。僕も日米親善に一役買ったというわけだ。

「ロキシー・シアター」にて



サンタモニカ機橋にて



ニューオールリズでは、アイリッシュ・コーヒーを飲みながらデキシーを楽しむ。もちろん食いしん坊の僕だからジャンバラヤに代表されるクレオール料理はきっちり味わって来ましたよ。

ロスに来たらいつも僕はハリウッドのホテルに泊まる。音楽仲間も多いし、行きつけのレストランもある。

Tシャツ専門店、年中セールをやっているジーンズ・ショップ、仮面を売っているマジックショップ、おもしろいお店でいっぱいなのだ。それによく有名な映画スターや歌手がやって来る。夜十時、僕の足は、サンセットのロキシーへ。日本では考えられない安価な入場料でビリー・プレストンやリタ・クーリッジ等、気軽に聞けるからだ。それから夏期には、夜、野外での星空の下のコンサートがある。ナタリー・コールは最高。ハリウッド大通りをローラース

● ジョイント情報広場

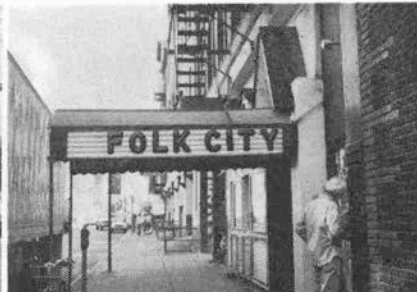
半期に一度の
バーンズバザール

12月7日から23日まで。
目玉商品は恒例になりました国内一流ブランドジーンズのセコ商品が千円、二千円、三千円均一!!
ダウンベストも破格価格になっています。また、各コーナーによりすぐった(含喫茶店)お買徳品を用意して
いますのでどうぞご来店を。

★年末年始の営業時間は
12/4日から30日まで夜8時まで営業
31日/夜7時まで営業
年始は1/4から平常通り営業
どうぞよろしくお願ひします。



一流ミュージシャンが出演しているライブハウス「OTHER END」



フォークのメッカ「FOLK CITY」の入口(グリニッジビレッジ)

ケートで走る黒人の男の子、ハアハア言いながらジョギングしてる白人のおじさん。季節に関係なくセーター、Tシャツ、ジャケット、皮コート、みんな自分の好きなように着ている。画一的な服装は決してしない。たとえ何か流行しても、自分に合わない物は受けつけない。この国では真の個性が育つのだ。

十月のある朝、チャイニーズ劇場の前のコーヒーショップへ行く途中、空から冷たいものか落ちて来た。

カリフォルニアシャワーなのだ。みんな喜んでる。僕もこれが初めての経験、傘なんかいらなかった。雨に唄えば、僕のジーンズが息を吹きかえた。

中年の婦人が僕に話しかけてきた。

“どこ州から来たの?”

“I left my heart in America.”

シーニクライフ・ストア・ジョイント

jjoint
JEANING LIFE

三宮・ジョイント
〒650神戸市生田区三宮町1丁目22番地



レスリー・アン・ダウン



ジェーン・フォンダ



バーブラ・ストライサンド



<24>

美人をずらりと 並べ給え

淀川 長治 〈映画評論家〉

これが本誌編集娘からのお電話でありました。美人をずらりーッと？

編集娘よ、これはひと昔まえのことなですよ。若き日のオードリー。可愛いかったモンロー。「愛情物語」のキム・ノヴァク。「風と共に去りぬ」のヴィヴィアン・リー。

あのころまでは美人はぞくぞくと並んでお見せもできました。ところが：いまや：美人じゃ駄目なんです。そんなにおよろこびにならないであなた。

×

いまは見とれさせるだけでは駄目なんです。画面にひっぱりこまねばなりません。摺んでねじふせねばなりません。

誰を？：観客ですよ。これ全身エネルギーのかたまりみたいな女性の時代になっちゃったのであります。

その代表が：バーブラ・ストライサンドであります。彼女が画面に大きな鼻をうごめかして出てきただけで面白いです。その面白いということが：美しいという妙な

サツカクを観客にあたえてしまうのだからフシギなのであります。

象の目とサメの口と顔じゅう鼻だらけみたいな偉大なる鼻の持主の女を美しいとは。これが：実は動きだし、しゃべりだすと美しくなってくるみたいに：彼女の魔力にひっかかってしまうのだからフシギなのであります。

こんど「メイン・イベント」という彼女の映画が正月映画としてやってまいります。そのファースト・シーンには香水のビンの口から香水を嗅いでいる男の鼻から始まります。その香水のピンは次の男の嗅ぐ鼻に移ります。そしてつづいて次の男の鼻に移り、やがて偉大なる最大の女の鼻がその香水のビンの口に近づいたところからカメラを引きます。これがバーブラの初登場。香水会社の社長。かかる会社の社長長ゆえ毎日欠かさず美容体操をいたします。両足をひろげ腰を曲げ、自分のアタマを自分のマタのあいだにつっこんで、マタのあいだの顔を前後に動か



マーシャ・メイソン



サリー・フィールド



メリナ・メルクーリ

す運動。つぎは腹をひっこめおシリをうしろへ思いっきりつきだし胸を張り、そして自分の腰をばげしく前にうしろにピストンさながらに動かす運動。御想像あそばせ。いかなるワイセツなるスタイルになっちゃうか。だから美人というガイネンから申せばビジンのカザカミにもおかけぬハレンチオナゴ、これがこの映画、だんだん見ているうちにこのオナゴが可愛いく、しかも美人に見えてくるのでありますから、今日の(美人)は中味で勝負。ツラできめるといふごとき幼稚さを捨て給えという時代に相成りつつあるものであります。

×

「グッバイ・ガール」のマーシャ・メイソンも「チャイナ・シンドローム」のジェーン・フォンダも、まして「ノーマ・レイ」のサリー・フィールドにいたりましては十年前ならスタチオのげんかんから放りだされでありましようフスのフにニゴリのある女。それが今や注目の女優。注目の女優とは、今では美人にひとしい評価をになうことになりまして、かくて男が美女に化けた坂東玉三郎とは反対にオナゴが最もおそろしきオトコに化けたとでも申したいツラがまえの「女の叫び」のメリナ・メルクーリ。

×

馬鹿いっちゃいけないよ。「シャレード79」のファラ・フォーセット、

「グリース」のオリビア・ニュートン・ジョン、「ロッキード」のタリア・シアア、それに「ハノーバー・ストリート」のレスリー・アン・ダウン：ちよいとアタマをひねるまでもなくサツとこれだけの美人女優が口に出るじゃない。メリナ・メルクーリやサリー・フィールドに美をカンじるなんて：ちとアタマがどうかしてんじやないの。

×

そうおっしゃるそちらサマの方がちと下タマがどうかしとるんとちがいますか。ファラ・フォーセットまさに白痴美ね。オリビア・ニュートン・ジョンこれぞ靴下広告のカンパンのペンキ絵みたい。タリア・シアアこの子はまあね。レスリー・アン・ダウンこれは第二のキム・ノヴァクになりそうね。

×

それみたことか、やっぱ美人には勝てないがな。そう思うアンタいやキミいやオメイサマの下タマの御低級さ。おオメリナ・メルクーリのあのドスのきいた太い声。おお……あのパーブラ・ストライサンドのキカンジュニアさながらの台詞(せりふ)のこち良さ。ジェーン・フォンダのあのおでこを見ているだけで彼女のインテリが我が輩の胃をキユーツと刺戟する。今や女性の美はアタマの中味。個性。感覚ですぞ。なに？道理でアメリカにホモが多いって。

女体百景

細川 董 ただす
〈文とえ／哲学者〉

毒舌らん

らんの一種である。

名の示すように有毒である。有毒であるからもちろん有害である。

有害だから、いや、有害と思うから男には気にかかるのだ。

毒気のある女には、何故か男はそそられるふしがあるものである。

らん(別名/カトレア)というのはその形態からして不思議に女性自身のようにエロチックである。

おまけに、これが毒をもっているときているから男にとつて、一種独特の魅力を發揮するのは道理である。

特に、舌の毒を持つ毒舌らんは男に舌の毒でからみついてくるのだから、仕末が悪いのである。

息の根を止めぬ限り、舌は動くのだからやっかいだ。毒舌らんは、自らの死まで舌先から相手かまわず、毒をふりまきちらすらん一種である。

時に、群棲している毒舌らん同志の毒のまき散らし合戦は、すさまじいものだ。

男同志の毒舌合戦など、チョロコークて比較にならないほどだ。

毒舌らんには、やせたのも、がっちりしたのもあるが、総体に毛深い。

毛髪も、あそこも、くろくろとしている。女優でいえば、中尾ミエもその一種、高島忠夫さんの奥さんの寿美

花代さんもこのタイプと御推察申し上げる。

「毛深いね。(定めし、あそこもワラジのようでは?)」
などと、いおうものなら毒舌らんの反撃は、こちらが

いいおわらないうちに
「そうなの。髪が多くて困ってるの。少しぐらい抜けたらいいと思つてこうして五本の指つつこんで、ガバガバやってるんだけど、全然抜けないの。先生なんかガバッノガバッノと抜けちゃうんでしょ?」

とはね返ってる。
同時に、彼女は、勝ち誇り私のうすくなった頭を見下

すまなこで私を色っぽく見据えるのだ。
抱きついて、食ってやりたい気持にならせられる。

「一度、海へつれて沈めてやろうかしら」
と反撃すると

「どうぞ。どうぞ。先生こそ、海へ行けば髪がワカメのようにとけてお困りになるのじゃありません?」

てな具合に彼女の毒舌はつきない。
こちらが、あきれていると、毒舌らんの方は満足そう

にニタつくのである。
しかし、しかしである。

いかな毒舌らんも、病気には勝てぬ。
毒舌らんの、彼女が入院した途端、友人達が何とすず

しいすがすがしい顔をしていることよ、
おまけに、毒舌らんでない女達まで、毒舌化してしま

ったのである。

大体、女はすべて毒舌さんの素養をもっているのか？
毒舌さんの友人達は、ワイワイガヤガヤ毒舌さんの病院へ、毎日、見舞いにつめかけ、さわぎ廻って、看護婦さんに怒られ、面会謝絶を張り出される始末！

手術したばかりなのだから当り前だ。

「どんな様子？ 元気だった？」

「いえいえ！」

「弱ってるの？」

と聞くと

「そりゃ弱ってるわよ。点滴のパイプつけられて、血の気もないわ」

と一人が答えると

「だから私遠慮して行かないの」

ともう一人の毒舌さんの友人が口を出す。

毒舌さん一人が入院するだけで、こんなに大さわぎして喜ぶほど皆は日頃毒気にあてられていたとは。

元気な毒舌さんが提案した。

「ちょっと！お見舞に、ロソクと戒名と棺おけとをセットでプレゼントしない？」

「皆で、棺おけにビールをなみなみとついで病室で乾盃しようよ」

いかな、きついしゃれの好きな私もさすがにあきれ果てて、一人、しおらしく毒舌さんの病室を見舞った。

普段、いかに威勢のよい毒舌さんも病院のベッドに、かなしげりになりやせて日当りのよくないま白い下半身からは三本のビニールパイプがたれ下り、目に涙を浮べて見舞人の私に

「有難う」

などと、泣き声を出すようでは世も末だ。

ネマキの裾が乱れてやせた太ももの内側まであらわに見えても、毒舌さんの色気もむしろあわれに見えてくる。しかしその時、彼女の一声！

「先生！私の担当医の先生すごく男前よ。今日も日曜だけでもうじき、ゴルフの帰りにわざわざ私のために寄って下さるの。」

ほんとうにやさしくて親切で、男前で、いい先生なの。

先生と違って」

やせても枯れても、毒舌さん。

私は、彼女を頼もしくさえ覚えて、病室を辞した。

それから一週間。



もうそろそろくたばっている頃かと思えば彼女は、元気になって退院した。

入れ替りといえはおかしいが、今度は彼女の友人の毒舌さんが入院したと聞かされた。

日頃の毒舌のたたりで病気になるのか、それとも、体が弱くて自分を守るために毒舌なのか。

私には分らない。



★クラブ「薔」が装い新たに
三宮に帰ってきました
料亭花くま「薔」のおか
みさん、清水よし子さんが
「お客様にはゆったり寛い
でいただける、私も楽しく
仕事のできる店」レストラ
ン・ラウンジFUKIをK
・S・Mビル6Fに10月26



神戸の名士で賑わうオープン日

日オープン。会員制のクラ
ブだが、昼のランチタイム
は日頃「クラブ」に縁のな
い女性の方も楽しんでもら
える。レストランでもある
から、開店の5時早々に食
事を兼ねて来る人も多い。
白い壁、フカフカのソファ
ー、片隅の白いグラランド、
アノと明るいうインテリア
戸の新しい応接室だ。

メンバーズクラブ「薔」
生田区下山手通2丁目7-1K S
Mビル6F ☎3931-1515

★「にんすま」とは……

元町2丁目新しく出来
た天井の店が「にんすま」
この不思議な店名は、にん
にくを純和風おすましにし
たこの店独自の(商標登録
されています)清汁から付け
たもので、食べる方の「に
んすま」はB₂も豊富に含ま
れ滋養強壯健康にいいとこ
店主自慢の味。嗅いも少な
くかつお風味は味にうるさ
い神戸っ子にびったり。

■「にんすま」神戸市生田区元町2
1-87-13 ☎3292-3117
天井350円 にんすま100円 にんす
まにゅうめん450円 AM11時~P
M7時 無休



にんすま

★あの懐しのリリックが：
ブティック薔薇のオーナ



中西画伯から祝福される
村尾さん

1村尾美恵さんが11月3日
阪急岡本駅前加藤ビル2F
に画廊喫茶リリックをオー
ブンした。リリックという
名前は知る人ぞ知る昔、新

開地にあつた喫茶店で絵画
き連中の溜り場だった。中
西勝画伯の肝入りで、オー
プニングを神戸二紀の石腸
悦三、犬童徹、上西良一、山
崎朔三の四氏が壁面を飾っ
た。本格派の紅茶が売り物
で、店内はマホガニー調の
落ち着いた雰囲気、優雅な
テイタイムのひと時を。

■AM10~PM7 ☎421-5409

★理屈ぬきのアルディア

10月3日また一つ新しい
花が咲いたような店がオー
ブンした。ピンクのデイス
ブレイも鮮やかにその名も
「アルディア」。カウンター
とテーブルのある心やすま
る広さのこの店は、かもネ
ギ会などで活躍の木村忠昭
さんがオーナー。だから気
軽に立ち寄れる値段と何よ
りも親しみやすい雰囲気
に人気が集まっている。

■アルディア生田区中山手通1
丁目84花州ビルB ☎321-2
885 年内無休

●神戸うまいもん
とドリンキング

ティール&スナック

エグロ

生田区桶町六丁目交差点北角
南ビル3F ☎511-3369

小じんまりとした粋な
サロンである。またこの
茶色の部屋にふさわしい
シックな美女丸山さんが
ママとして「好きなよう
に仲間と飲んでください
な」とやさしく微笑んで
くれる。



ママの丸山さんを囲んで

「Eguro」エグロ。この
名はスイスのエグロコー
ヒーからきたもので、も
ちろん一杯250円で泡立つ
コーヒーが味わえる。朝
十時~夜十一時迄。藤谷
明正さんのしゃれたイン
テリアは落ち着く。夜は
小田洋子さんのギター
の弾き語りが入るといいム
ード。オールデイ ¥480
0、オールデイ ¥10
000、クレイモア ¥5
000ととてもやすく仲
間同志のサロンに使っ
ては……

豪華さとくつろぎと本物の味



ハイセンスな神戸っ子の憩いのオアシス
気品ある雰囲気のなかでおくつろぎください



喫茶館
仏蘭西屋

三宮・フラワーロード（神戸市役所前）

TEL 078-232-4643

●神戸元町で生まれた美味●

とんかつ



神戸市生田区元町通二丁目二四
電話（〇七八）三三一・九三七六

とんかつ
二つ茶屋

- ビーフ（神戸肉）かつ
- ビーフバター焼
- ロールかつ定食
- チーズかつ定食
- ヘルかつ定食
- ロースかつ定食
- 海老かつ定食
- かきフライ

	元町駅	
	とんかつ一番 二つ茶屋	鯉川
元町三丁目	元町一番街	大丸

Merry Christmas



ロマンティックなクリスマスの夜は、落ち着いた大人のムードのなかでお過ごし下さい



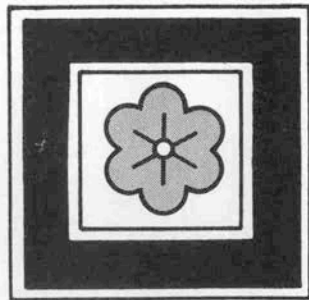
ROYAL ROOM 楼

ひいらぎ

神戸市生田区下山手通2丁目7-1(生田新道) KSMビル1F
TEL 332-5616

6:00PM-0:00AM 日曜・祝日休
(12月30日~1月6日は休ませていただきます)

Merry Christmas



- ヘレスステーキ.....5,800円
- ヘレミニステーキ.....4,500円
- アロビのバター焼き.....時 価
- カキのバター焼き.....1,500円

●
ランチタイム (正午-2時)

- 焼肉定食.....1,200円
- バーベキュー定食.....700円

●
グループでお越しの場合は、予約をお願いいたします。



TEPPAN-YAKI
TSUKI

三宮・生田新道 TEL 331-2509
0:00PM-10:00PM 日曜日定休
(12月30日-1月4日は休ませていただきます)